

大和の風

【第16号】令和7年12月9日発行

発行者 佐賀市立大和中学校

文責 木村 信人

<https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/>



学校目標：～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

生徒会 ～ 1年間お疲れ様でした ～

(ホームページ用では、個人の名前や鮮明な顔写真は載せておりません)

現生徒会役員の任期が、今月末で一区切りを迎えます。今年度の生徒会は「Grow UP～共につくる大和中学校～」というスローガンのもと、学校の様々な場面で前向きな雰囲気をつくってきました。本部役員はもちろん、各委員会の役員も、自分の時間を使いながら学校のためにコツコツと動き続ける姿がありました。

生徒総会、体育大会、文化発表会の運営をはじめ、挨拶運動、テスト対策「デルデール」、2分前着席の呼びかけ、図書当番、アンケートの整理、カウンター当番、給食環境の整備、自転車並べなど、日々の細かな活動にも責任感をもって取り組んでいました。こうした積み重ねが、大和中の前向きな雰囲気をつくり出し、下級生に良い影響を広げてくれたと思います。役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。



生徒会 (本部役員)					
会長	〇〇 〇〇 さん	副会長	〇〇 〇〇 さん	副会長	〇〇 〇〇 さん
議長	〇〇 〇〇 さん	書記	〇〇 〇〇 さん	会計	〇〇 〇〇 さん

- 〇〇 〇〇： 私は1年間を通して、仕事を分担して他の人に手伝ってもらったことの大切さを知りました。何事も一人で進めると時間がかかってしまい大変でした。新生徒会には、お互いに助け合いながら頑張りたいです。1年間生徒会へのご協力ありがとうございました。
- 〇〇 〇〇： 1年を終えて僕は、学校を任せられる責任の重さを知り、仲間と協力して仕事をこなしていく上で、多くのことを学び、成長できたと思います。これは生きていく上で貴重な体験になりました。ありがとうございました。
- 〇〇 〇〇： 私は、行事を運営して実行する大変さを学びました。そして、パソコンでパワーポイントを作ったり、時間管理をしたりすることが難しかったです。何事も初めての事だらけだったけど、良い経験と思い出になりました。1年間本部へのご協力ありがとうございました。
- 〇〇 〇〇： 私は、生徒会本部に入ったおかげで、人前に立つことが率先してできるようになったり、人前で会話することが得意になったりしました。忙しかったけど、普通の人では体験できないことができ、生徒会に入って良かったです。達成感を持つことができました。
- 〇〇 〇〇： 今までの仕事の中で評議会の記録が特に大変だと思いました。しかし、それを経験することで、何事も早め早めに取り組むことが大事だということが分かり、今ではそれが身に付けられたのでよかったと思います。
- 〇〇 〇〇： 私は、生徒会集の進行表を作ったり、パワーポイントを作成したりするなど、生徒会活動のパソコン業務を頑張りました。動画編集の撮影が計画通り進まず、12月に複数本を一気に編集、放送することになってしまったことが1年間の後悔です。1年間生徒会本部として活動できて凄く貴重な経験ができました。



2026年 新生徒会長に選ばれました。〇〇 〇〇 (〇〇〇〇 〇〇) です。

まず、わたしがここに立っているのは、選挙の際に応援してくれた友達、先生、家族そしてわたしを信じて投票してくださったみなさんのおかげです。わたしが生徒会長になったからには、精一杯学校のために、身を粉にして働きます。また、SSタイム、月一のアンケート、そして、そのアンケート結果から出た意見を元に校則の改正を一刻も早く実施・導入したいと思っています。みんなが過ごしやすく、笑顔の花が咲き誇る大和中学校を目指します。

「挨拶がつくる“いい連鎖”」— 全校集会での話 —

最近、生徒たちの挨拶に少しずつ変化が見えてきました。

正門や校舎内で、こちらから声をかける前に、生徒のほうから「おはようございます!」「こんにちわ!」と元気に言ってくる場面が増えています。その明るい声に、私自身も気持ちよく1日をスタートしたり過ごしたりすることができています。

挨拶は、一言だけの小さな行動ですが、その一歩には周りの空気を変える力があります。

誰かが笑顔で大きな声を出すと、近くの友達がつられて挨拶を返し、それがまた次の人へと広がっていく。“いい連鎖”は、こうして生まれていきます。こうした“いい連鎖”は、誰かの勇気ある小さな一歩から始まります。

「今日は少し大きめの声で言ってみよう」「相手の目を見て笑顔で言ってみよう」「自分から先に挨拶してみよう」。

そんな小さな意識だけで十分です。

大和中の校訓「大和協力」は、やる気(チャレンジ)・まごころ(思いやり)・ともに響く(認め合う)ですが、挨拶には、この3つ全部がつまっています。

・自分から声を出す“やる気” ・気持ちよく伝える“まごころ” ・周りへと広がる“響き”。

挨拶ひとつで、大和中はもっと明るく、もっと前向きになれるはずです。

今日からぜひ、「自分から挨拶する」「ちょっといい挨拶を試してみる」という小さな一歩を踏み出してみませんか。

その一歩が、やがて学校全体の“風”を変えていきます。

みんなで一緒に、よりよい「大和の風」をつくっていきましょう。



今後、学校 Web や学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。